



- 「県民の皆さまへの説明会」を開催しました ほか[発電所ニュース]
- “志”を体現するために「志実行委員会」を立ち上げ、活動しています[発電所の一員として]
- 「核物質防護モニタリング室」の取り組みについて[おしえて!エコロン]
- 地域の皆さまと共に ● サービスホール2月の催し

「朝日を受ける米山」  
柏崎市東の輪町

## 「県民の皆さまへの説明会」を開催しました

1月28日(日)刈羽村生涯学習センターラピカ、1月30日(火)柏崎市産業文化会館において、「県民の皆さまへの説明会」を開催しました。両日合わせて約220名の方々にご来場いただきましたことを心より感謝申し上げます。

説明会では、日々のコミュニケーション活動の中でいただくことのお多いお尋ねや「知りたいこと」への回答を中心に説明させていただき、その後ご来場の皆さまからのご意見やご質問を頂戴しました。

ここでは、その一部についてご紹介します。その他いただいたご意見などは、とりまとめ次第、ホームページでお知らせします。

説明会資料はこちら



### 会場でいただいたご質問と回答

#### 《質問》

- 発電所では様々な対策を行っていると思うが、能登半島地震の状況を見ると屋内退避等は本当に出来るのか。佐渡沖には活断層があるという報道もあるが、もし大地震が起きた場合、発電所がどうなるか本当に心配。

#### 《回答》

- 道路等が寸断するような大規模な地震が起きた場合は、基本的には無理に移動せず、屋内退避を優先していただくこととなっております。
- 避難移動が困難な孤立集落でのケースを想定し、ヘリコプターや船舶を活用した避難訓練を繰り返し実施しております。能登半島地震以降、原子力規制委員会による屋内退避の見直しについて、事業者として新たな知見があれば住民の皆さまが安全安心に避難できるよう出来る限り反映させてまいります。



今後、新潟市・長岡市・上越市での開催も予定しています。  
詳細が決まりましたらホームページ等でお知らせします。

## 能登半島地震による発電所への影響について とりまとめた特設ページを開設しました

ホームページにて、能登半島地震による発電所への影響に関する情報をとりまとめ、お知らせしています。今後も新たな情報がございましたら、お知らせしてまいります。

特設ページはこちら



# 発電所の今後の取り組みについて

発電所では、目指すべき姿として4つの柱を掲げ、様々な取り組みを進めております。

## 【4つの柱とこれまでの主な取り組み】

### ①核物質防護

- 設備と運用の両面から、警備精度を上げ改善活動を推進
- 改善の取り組みを原子力規制委員会に評価いただき、「発電所内の核燃料を動かしてはいけない」とする命令は、2023年12月に解除



モニタリングの様子

### ②安全対策工事・主要設備の健全性確認

- 工事未完了を踏まえた総点検の実施と未完了箇所を含む安全対策工事の施工実施
- 燃料装荷前の使用前事業者検査の一巡
- 燃料装荷前の主要設備の健全性確認と不具合箇所の対策



安全対策設備の確認

### ③緊急時等の対応能力

- 予めシナリオが知らされない全体訓練や消防との合同訓練
- 運転員の力量向上訓練
- 運転中の火力、原子力発電所における実機体感訓練の実施



消防との合同訓練の様子

### ④コミュニケーション

- あいさつ運動、褒める仕組みの展開
- 協力企業の朝礼への参加や各種対話活動、協力企業とのイベント実施



あいさつ運動の様子

## 【今後の取り組み】

### ①核物質防護

- 自律的な改善の取り組みの継続
- ※P5「おしえて!Eコロン」のコーナーで紹介しています。

### ②安全対策工事・主要設備の健全性確認

- 燃料装荷と燃料装荷後の設備の健全性確認

### ③緊急時等の対応能力

- 重大事故を想定した各種訓練の実施  
大規模損壊訓練、シーケンス訓練、本社や原子力規制庁との連携訓練

### ④コミュニケーション

- 発電所の取り組みの目的や課題を、発電所で働く人々に届くようにしていく



“自分が発電所の安全を支える”という自覚と誇りを胸に安全最優先な発電所を実現します



企業の垣根なく、互いに信頼し合い、いい発電所になっていくために一人ひとりに想いを届けます

上記の取り組みを一つひとつ着実に進め、何かあれば立ち止まり、第三者のご意見も踏まえながら、安全最優先に対応してまいります。今後もニュースアトム等を通じて、発電所の状況を地域の皆さまにお伝えしてまいります。



## “志”を体現するために 「志実行委員会」を立ち上げ、活動しています。

発電所で働くすべての人の支柱となる決意・約束事項を「柏崎刈羽原子力発電所の志」\*としてとりまとめ、実践するための取り組みを行っています。その一環として、安全総括部では「志実行委員会」を立ち上げて活動をしています。今回は、志実行委員会の所員に話を聞きました。

(2024年1月取材)

\*「柏崎刈羽原子力発電所の志」については、  
ニュースアトム2022年6月号をご覧ください。➔



### Profile

#### 浜岡 秀平

神奈川県出身。柏崎市在住。2022年入社。柏崎刈羽原子力発電所に配属。新入社員研修を経て、2022年10月より現職に至る。

今後の目標：周りを牽引できるような、若きエースを目指します。



東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所  
原子力安全センター  
安全総括部 安全総括グループ

はまおか しゅうへい  
浜岡 秀平



原子力安全センター  
安全総括部 原子炉安全グループ

はつだ ひろゆき  
初田 浩之

#### 初田 浩之

埼玉県出身。柏崎市在住。2014年入社。柏崎刈羽原子力発電所に配属。保安規定の総括業務などに携わり、2020年10月より現職に至る。

今後の目標：発電所の安全を総括する部門の一員として、運転や保全等の関係箇所と綿密に連携し、着実な業務遂行を目指します。

—志実行委員会について、具体的に教えてください。

**浜岡** “志”を体現していくために何をすべきか、部内メンバーが集まって委員会を設置し、議論を交わしています。これまでに、若手メンバーが集まって自身の今後の目標を考えるために管理職との対話会を行っています。また、それぞれが行っている業務や頑張りを理解し合う場として、気軽に推薦できる部長表彰を実施しています。

柏崎刈羽原子力発電所の志	
地域を愛し、 地域に愛される発電所	<b>&lt;わたしたちの基本姿勢&gt;</b> ●『柏崎刈羽 行動規範』を守ります ●人身災害・火災・ヒューマンエラー等から学びます ●現場・現物・現実に基づきカイゼンし、成長し続けます <b>&lt;地域のみなさまとのつながり&gt;</b> ●誠実な情報発信に努め、いただいた声を活かしていきます ●地域の活動に積極的に参加し、地域の災害時にも貢献します ●地域の方と一体となり、地域の技術を活用する発電所をつくります
	<b>みんなが誇りを持って、 笑顔で生き生きと働く 発電所</b> ●人を大切に、設備に愛着を持ちます ●一人ひとりが主役となり、自分の仕事に責任を持ちます ●すべての仲間と本気のコミュニケーションでつながります （解決に向け、納得するまで本音をぶつけ合う） ●お互いに信頼し合い、感謝の心で報じます
お客さまに 選んでいただける発電所	●発電所を適切に運営し、安定・効率的に発電します ●新しい技術・知見を活用し、設備更新や運用改善に挑み続けます ●廃棄物排出を最小化し、環境負荷を低減します

—志実行委員会のメンバーに、なぜ立候補したのですか。

**浜岡** 仕事柄、他の部門との関わりが多く、部内のメンバーと関わる機会が少ないと感じていました。部長から募集の話を受け、部内の他グループのメンバーと交流を深めるいい機会だと思い、立候補しました。

**初田** 部内全体を動かすことが委員会の任務であることから、中堅社員が委員に適任との議論になり、自グループ内で推薦されました。私自身も、普段の業務ではあまり経験できない貴重な機会と考え、お受けすることにしました。

—管理職との対話会を行う中で、印象に残っていることを教えてください。

**浜岡** 一緒に参加した同期や先輩社員は、自身の業務・スキルと関連づけて質問していました。資格取得に向けた勉強法など、より具体的なところまで踏み込んで質問していたことが非常に印象に残っています。

**初田** 管理職から、「中越沖地震後のプラント起動完了時に、男泣きした所員がいたことが非常に印象に残っている」という話を聞きました。これから私たちも、一つの大きな目標に向かって、熱い気持ちを持って取り組んでいき

たいと思います。

—活動をしてみての感想、今後への想いを教えてください。

**浜岡** 発足してから1年ほどが経ち、部長表彰数の増加を見て、私たちの活動が少しずつ部内の皆さんの“志”に影響を及ぼし始めていると感じています。今後は部内だけでなく所内全体に“志活動”を展開できるよう取り組んでいきたいです。

**初田** 同じ部内でも、グループが違って接点が少なく、お互いよく知らない、といった状況でした。委員会活動を通じて、メンバー間の接点ができ、部内のコミュニケーションが活発になってきたと感じます。安全総括部が、よりよくなり、さらには、発電所全体を牽引していけるよう取り組んでいきたいと思っています。

—柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の皆さまへメッセージをお願いします。

**浜岡** 皆さまから信頼され選ばれ続ける発電所を目指して、皆さまへの感謝を忘れることなく日々の業務に努めてまいります。

**初田** 私は入社後、柏崎に移り住みました。この地で妻と知り合い結婚し、子どもも生まれ育てています。この地域の一員として、地域の皆さまに信頼していただける発電所となるよう、発電所の安全確保に尽力してまいります。

志実行委員会を立ち上げ、  
共に取り組む上司に話を聞きました。

いしざき やすお  
石崎 泰央 安全総括部長



“志”を自分たちの活動に落としこんでもらうために、この委員会を立ち上げました。「みんながリーダーになり、自分たちが取り組むことは自分たちで決める」ということが私の期待事項であり、若手を含む委員会メンバーの皆さんがこの想いを体現しているため、非常に頼もしく今後が楽しみです。本気のコミュニケーションの輪が広がっていくことで、グループの垣根を越えて様々な経験ができる活気あふれる組織を目指していきたいと思っています。

# おしえて! エコロン



発電所で核物質防護の取り組みが維持継続できているか、第三者の立場で指摘を行う、社長直轄組織の「核物質防護モニタリング室」を2023年5月に設置しました。「核物質防護モニタリング室」の取り組みについて、エコロンが話を聞きました。



核物質防護モニタリング室って何ですか?

発電所では核物質防護に関する様々な対策を実施しています。核物質防護モニタリング室は、その対策が一時的なものにならず、継続されているか“モニタリング”する組織です。“モニタリング”とは、構内で働く皆さんの意識やふるまいが、対策で目指したものになっているか「行動観察」や「アンケート」などを通して確認していく活動です。

核物質防護モニタリング室活動の様子はこちら



私がお答えします!



核物質防護モニタリング室長  
おおつき まさひさ  
大槻 雅久

どんな仕事をしているの?



モニタリングの様子

発電所では、稲垣所長の呼びかけのもと毎朝、発電所正門や事務本館出入口で「あいさつ運動」に取り組んでいます。この「あいさつ」には、会話のきっかけとしての「あいさつ」だけでなく、不審者ではないことを自ら証明するという目的もあります。行動観察の中で「その目的をしっかりと捉えられているのか」という指摘をしました。現在は構内で働く皆さんのふるまいに改善が見られており、「あいさつ」の目的が一人ひとりに浸透してきていると感じています。

今後もモニタリングを通じ、核物質防護に関する様々な対策が継続されるよう取り組んでまいります

## 地域の皆さまと共に～社員による地域共生活動～

2023年度は、地域での除草活動やイベント補助など96件の活動に、延べ1,081名の社員が参加しています。(1月26日現在)



9月9日 綾子舞現地公開運営補助



6月10日  
刈羽村クリーン作戦

### 【参加した社員の声】

地域の皆さまと直接お話することで、地域の皆さまのためにさらに安全な発電所をつくっていかねばならないと思いました。



多くの地域の皆さまがイベントに参加していることを知り、安全安心な柏崎刈羽地域を継続する責任が私たち原子力事業者にあることを改めて感じました。



## Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



友だち追加はこちら



### 発電所公式 LINEアカウント

イベント情報や  
クーポンなどを毎月配信中!



こちらからアクセス!



### 発電所公式 Instagram

発電所の日常などの  
写真を投稿しています!



こちらから  
ご覧いただけます

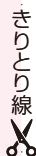
### 東京電力ホールディングス YouTubeチャンネル

発電所に関する  
動画を配信して  
います!



① 発電所に対するご意見や改善点などがありましたらお聞かせください。

② 皆さまが発電所について知りたいことをお聞かせください。



### ■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方は右の欄に○をお付けください。



Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。  
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

# サービスホール2月の催し **参加無料**

## 工作教室

**土・日・祝開催** 9時～16時30分  
※12時～13時を除く

毎月違った3種類の工作をご用意♪  
難易度に合わせて、小さなお子さまでも  
楽しくチャレンジできます。



難易度★  
てのひらカード



難易度★★  
ふしぎな小さなたまご  
※緩衝材はつきません



難易度★★★  
まきまきびな



お問い合わせ／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053 (9時～17時)



料金受取人払郵便



差出有効期間  
2024年11月30日  
まで  
(切手不要)

郵便はがき

9 4 5 8 7 9 0

柏崎市青山町16番地 46

東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所  
広報部 行



ふりがな \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳

お名前 \_\_\_\_\_ 男・女・回答しない

〒 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2024年2月号)

きりとり線

ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、エネルギーホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しております。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページなどWebでもご覧いただけます。



### へんしゅう後記

年末年始は実家に帰省し、家事も育児も家族に任せてのんびり過ごしました。普段はあまりできないお昼寝を堪能した後、ふと見ると背の順に並んでミカンを食べている家族の後ろ姿がありました。あまりにも可愛かったので思わず写真を撮ってしまいました。(A)



今月号から編集を担当することになりました、高野です。地域の皆さまのお気持ちに寄り添い、発電所の情報をしっかりと発信できるように努めてまいります。柏崎市に住み始めて3年目となりますが、これから柏崎・刈羽のことをもっと知りたいと思っています。精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。(R)

#### ■今月号の表紙／「朝日を受ける米山」

撮影場所：柏崎市東の輪町  
撮影時期：2023年2月



2024年2月11日発行

●編集発行責任者  
東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所 広報部  
企画広報グループマネージャー  
〒945-8601  
柏崎市青山町16番地46  
☎0120-120-448  
(平日9時～17時)

#### 《検索》

柏崎刈羽原子力発電所 🔍